

第1号様式

卸売業務許可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第7条第1項の規定により、卸売の業務の許可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

資本金又は出資の額	
役 員 の 氏 名	
卸売の業務を行う 取扱品目の部類	.....部
取 扱 品 目	

第2号様式

卸売業務許可証

川崎市指令 第.....号

住 所.....

商 号.....

名 称.....様

.....年.....月.....日付けで申請のあった川崎市中央卸売市場北部市場.....部における卸売の業務については、川崎市中央卸売市場業務条例第7条第1項の規定により、次の条件を付けて許可します。

.....年.....月.....日

川崎市長.....印

条 件

第3号様式

許可外部類物品取扱承認申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第7条第6項（第23条第5項）の規定により、許可に係る取扱品目の部類以外の部類に属する物品を取扱うことについて承認を受けたいので、次のとおり申請します。

承 認 申 請 者	<input type="checkbox"/> 卸売業者 <input type="checkbox"/> 仲卸業者
当 該 許 可 に 係 る 取 扱 品 目 の 部 類	
承 認 を 受 け た い 取 扱 品 目 の 部 類	
出 荷 者 等	
物 品 名	
入 荷 見 込 数 量 [ 単 位 ]	..... [.....] (1日当たり..... [.....])
取 扱 期 間	.....年.....月.....日 から.....年.....月.....日
必 要 と す る 理 由	
備 考	



第4号様式

純資産額調書

(宛先) 川崎市長

.....年.....月.....日

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第9条第1項の規定により、...年...月...日現在の純資産額を報告します。

1 純資産額

(単位：千円)

科	目	帳簿価額	評価額	備考
1	資産合計			
	(1) 流動資産			
	(ア) 現金			
	(イ) 預金			
	(ウ) 売掛金			
	(エ) 受取手形			
	(オ) 有価証券			
	(カ) 親会社株式			
	(キ) 商品			
	(ク) 貯蔵品			
	(ケ) 前渡金			
	(コ) 荷主前渡金			
	(サ) 前払費用			
	(シ) 未収収益			
	(ス) 立替金			
	(セ) 短期貸付金			
	(ソ) 未収金			
	(タ) 仮払金			
	(チ) 1(1)(ア)から1(1)(タ)までに			

掲げるもの以外の流動資産

(2) 固定資産

ア 有形固定資産

- (ア) 建物
- (イ) 構築物
- (ウ) 機械及び装置
- (エ) 船舶及び車両その他の陸上運搬具
- (オ) 工具、器具及び備品
- (カ) 土地
- (キ) 建設仮勘定
- (ク) 1 (2) ア (ア) から 1 (2) ア (キ) までに掲げるもの以外の有形固定資産

イ 無形固定資産

- (ア) のれん
- (イ) 借地権
- (ウ) 電話加入権
- (エ) 施設負担金
- (オ) 1 (2) イ (ア) から 1 (2) イ (エ) までに掲げるもの以外の無形固定資産

ウ 投資その他の資産

- (ア) 投資有価証券
- (イ) 子会社株式
- (ウ) 出資金
- (エ) 子会社出資金
- (オ) 長期貸付金
- (カ) 開設者預託保証金
- (キ) 定期預金
- (ク) 長期前払費用
- (ケ) 事業者保険料
- (コ) 1 (2) ウ (ア) から 1 (2) ウ (ケ) までに掲げるもの以外の投資等

(3) 繰延資産

- (ア) 創立費
- (イ) 開業費
- (ウ) 開発費
- (エ) 株式交付費
- (オ) 1 (3) (ア)から1 (3) (エ)まで  
に掲げるもの以外の繰延資産

## 2 負債合計

### (1) 流動負債

- (ア) 受託販売未払金
- (イ) 買掛金
- (ウ) 支払手形
- (エ) 短期借入金
- (オ) 未払金
- (カ) 未払税金
- (キ) 未払費用
- (ク) 前受金
- (ケ) 預り金
- (コ) 前受収益
- (ク) 仮受金
- (シ) 賞与引当金
- (ス) 2 (1) (ア)から2 (1) (シ)まで  
に掲げるもの以外の流動負債

### (2) 固定負債

- (ア) 長期借入金
- (イ) 預り保証金
- (ウ) 退職給付引当金
- (エ) 2 (2) (ア)から2 (2) (ウ)まで  
に掲げるもの以外の固定負債

- (3) 引当金(2 (1) (シ)、2 (1) (ス)、2 (2) (ウ)及び2 (2) (エ)に掲げるものを除く。)

## 3 純資産額

### (1) 株主資本

- ア 資本金
- イ 新株式申込証拠金
- ウ 資本剰余金

(ア) 資本準備金 (イ) その他資本剰余金 エ 利益剰余金 (ア) 利益準備金 (イ) その他利益剰余金 a 積立金 b 繰越利益剰余金 (繰越損失金) オ 自己株式 カ 自己株式申込証拠金 2 評価・換算差額等 (1) その他有価証券評価差額金 (2) 繰延ヘッジ損益 (3) 土地再評価差額金 3 新株予約権			
---	--	--	--

2 その他記載事項

- (1) 受取手形割引高 千円  
(2) 受取手形譲渡高 千円  
(3) 保証債務額 千円  
(4) 支配関係を持っている法人に対する債権等明細書

項目		会社名	合計	
短期債券	売掛金		千円	千円
	受取手形		千円	千円
	前渡金		千円	千円
	短期貸付金		千円	千円
	その他		千円	千円
	小計		千円	千円
長期債券	長期貸付金		千円	千円
	長期差入保証金		千円	千円
	その他		千円	千円
	小計		千円	千円
受取手形割引高			千円	千円



受取手形裏書譲渡高	千円	千円
保証債務額	千円	千円
備考	千円	千円

(5) 卸売の業務の取扱高

年 月	受託販売	買付販売	合計
年 月	千円	千円	千円
年 月	千円	千円	千円
年 月	千円	千円	千円
年 月	千円	千円	千円
年 月	千円	千円	千円
年 月	千円	千円	千円
合計	千円	千円	千円

(記載上の注意)

- 1 この調書は、卸売業者の全資産及び全負債について作成すること。
- 2 評価額の欄には、川崎市中央卸売市場業務条例施行規則（以下「規則」という。）第7条第2項ただし書の規定に該当する場合は、評価した額を記載すること。
- 3 備考の欄には、資産及び負債の各科目についての評価方法、科目の欄に掲げる科目以外の科目を設定した場合における当該科目の内容等を記載すること。
- 4 計算日が事業年度の末日である場合には、当該事業年度の所得に対する法人税、所得税、都道府県民税及び市区町村民税の申告額又は申告予定額を当該事業年度の費用として経理した上でこの調書を作成するものとし、計算日におけるこれらの税金の未払額は、負債の部の未払法人税等勘定に計上すること。
- 5 固定資産及び繰延資産について、当該事業年度末に一括して償却を行う卸売業者であって、規則第10条第1項の計算日が事業年度の開始日から6月を経過する日である場合は、当該事業年度において償却すべき額の2分の1相当額を備考の欄に計上すること。
- 6 2 その他記載事項の(1)受取手形割引高及び(2)受取手形譲渡高の受取手形割引高及び受取手形譲渡高には、裏書譲渡した手形のうち期日未到来のため手形債務者（振出人又は引受人）が債務を弁済していない手形の合計額を記載すること。
- 7 2 その他記載事項の(3)の保証債務額には、普通保証、連帯保証、連帯債務の負担、債務者のためにする担保の提供等についてその合計額を記載すること。
- 8 2 その他記載事項の(4)の支配関係を持っている法人に対する債務等明細書の短期債権のその他の欄には、未収収益、立替金、未収金、仮払金その他の短期金銭債権（株式を除く。）の合計額を、長期債権のその他の欄には、投資有価証券（株式を除く。）の額を記載し、貸付金については、貸付けの条件（返済期限、利率及び担保物

件の種類) を備考の欄に記載すること。

- 9 2 その他記載事項の(5)の卸売の業務の取扱高については、中央卸売市場において複数の市場又は取扱品目の部類の卸売の業務の許可を受けている者は、市場ごと及び取扱品目の部類ごとに作成すること。

第5号様式

残高試算表

(宛先) 川崎市長

.....年.....月.....日

住 所.....  
商 号.....  
名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第9条第2項の規定により、.....年.....月.....日現在の残高試算表を提出します。

1 合 計 貸 借 対 照 表

(単位：千円、%)

科 目	前 残高	借 方	貸 方	当 残高	構成比	科 目	前 残高	借 方	貸 方	当 残高	構成比
(資産の部)						(負債の部)					
1 流動資産						1 流動負債					
ア 現金						ア 受託販売未払金					
イ 預金						イ 買掛金					
ウ 売掛金						ウ 支払手形					
エ 受取手形						エ 短期借入金					
オ 有価証券						オ 未払金					
カ 親会社株式						カ 未払税金					
キ 商品						キ 未払費用					
ク 貯蔵品						ク 前受金					
ケ 前渡金						ケ 預り金					
コ 荷主前渡金						コ 前受収益					
サ 前払費用						サ 仮受金					
シ 未収収益						シ 賞与引当金					
ス 立替金						ス その他の流動負債					
セ 短期貸付金						( )					
ソ 未収金						2 固定負債					
タ 仮払金						ア 長期借入金					
チ その他の流動資産						イ 預り保証金					
( )						ウ 退職給付引当金					
2 固定資産						エ その他の固定負債					
(1) 有形固定資産						( )					
ア 建物						オ その他の引当金					
イ 構築物						( )					
ウ 機械及び装置						負債合計					
エ 船舶及び車両その						(純資産の部)					
他の陸上運搬具						1 株主資本					
オ 工具、器具及び備						(1) 資本金					
品						(2) 新株式申込証拠金					
						(3) 資本剰余金					

カ 土地 キ 建設仮勘定 ク その他の固定資産 (            ) (2) 無形固定資産 ア のれん イ 借地権 ウ 電話加入権 エ 施設負担金 オ その他の無形固定 資産 (            ) (3) 投資その他の資産 ア 投資有価証券 イ 子会社株式 ウ 出資金 エ 子会社出資金 オ 長期貸付金 カ 開設者預託保証金 キ 定期預金 ク 長期前払費用 ケ 事業者保険料 コ その他の投資その 他の資産 (            ) 3 繰延資産 ア 創立費 イ 開業費 ウ 開発費 エ 株式交付費 オ その他の繰延資産 (            )						ア 資本準備金 イ その他資本剰余金 (4) 利益剰余金 ア 利益準備金 イ その他利益剰余金 (ア) 積立金 (イ) 繰越利益剰余金 (繰越損失金) (5) 自己株式 (6) 自己株式申込証拠金 2 評価・換算差額等 (1) その他有価証券評価差 額金 (2) 繰延ヘッジ損益 (3) 土地再評価差額金 3 新株予約権 純資産合計					
資産合計						負債及び純資産合計					

2 合計損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	前 まで の累計	借 方	貸 方	当 まで の累計	構 成 比
1 営業損益					
(1) 卸売の業務					
ア 受託手数料 (受託品取扱額)					
イ 買付販売損益					
(ア) 純売上高					
商品総売上高					
売上値引及び戻り高					
(イ) 売上原価					
期首商品たな卸高					
商品純仕入高					
総仕入高					
仕入値引及び戻し高					
期末商品たな卸高					
販売利益 (損失) 金額					
(2) 兼業業務					
ア 売上高					
イ 売上原価					
兼業業務利益 (損失) 金額					
売上総利益 (損失) 金額					
(3) 販売費及び一般管理費					
営業利益 (損失) 金額					
2 営業外損益					
(1) 営業外収益					
(2) 営業外費用					
経常利益 (損失) 金額					
3 特別利益					
(1) 固定資産売却益					
(2) 前期損益修正益					
(3) その他の特別利益					
4 特別損失					
(1) 固定資産売却損					

(2) 減損損失					
(3) 災害による損失					
(4) 前期損益修正損					
(5) その他の特別損失					
税引前当期純利益（損失）金額					
法人税等					
法人税等調整額					
当期純利益（損失）金額					

第6号様式

卸売業者の事業の譲渡し及び  
譲受け認可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

譲渡人住所.....

商 号.....

名 称.....印

譲受人住所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第16条第1項の規定により、卸売業者の事業の譲渡し及び譲受けの認可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

譲渡する事業に係る取扱品目の部類	.....部
譲渡し及び譲受けの予定年月日	. .
譲渡し及び譲受けを必要とする理由	
備 考	



第7号様式

卸売業者の合併認可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第16条第2項の規定により、卸売業者の合併の認可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

合併後存続する法人又は合併により設立される法人の住所、商号及び名称	住 所..... 商 号..... 名 称.....
取 扱 品 目 の 部 類	.....部
合 併 の 方 法 及 び 条 件	
合 併 の 予 定 年 月 日	. . .
合 併 を 必 要 と す る 理 由	
備 考	

第8号様式

卸売業者の分割認可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第16条第2項の規定により、卸売業者の分割の認可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

分割後業務を承継する法人の住所、商号及び名称	住 所..... 商 号..... 名 称.....
取扱品目の部類	.....部
分割の方法及び条件	
分割の予定年月日	. . .
分割を必要とする理由	
備 考	

第9号様式

卸売業者名称変更等届出書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第17条の規定により、関係書類を添えて、次のとおり届け出ます。

業 務	<input type="checkbox"/> 開始 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 再開 <input type="checkbox"/> 廃止	年月日		理由	
		年	月	新	旧
名	称				
住	所				
商	号				
資 又 出	本 金 は 資 の 額				
役 員	役職名	氏 名		役職名	氏 名

注 該当する事項のみを記入してください。

第10号様式

せり人の名簿

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

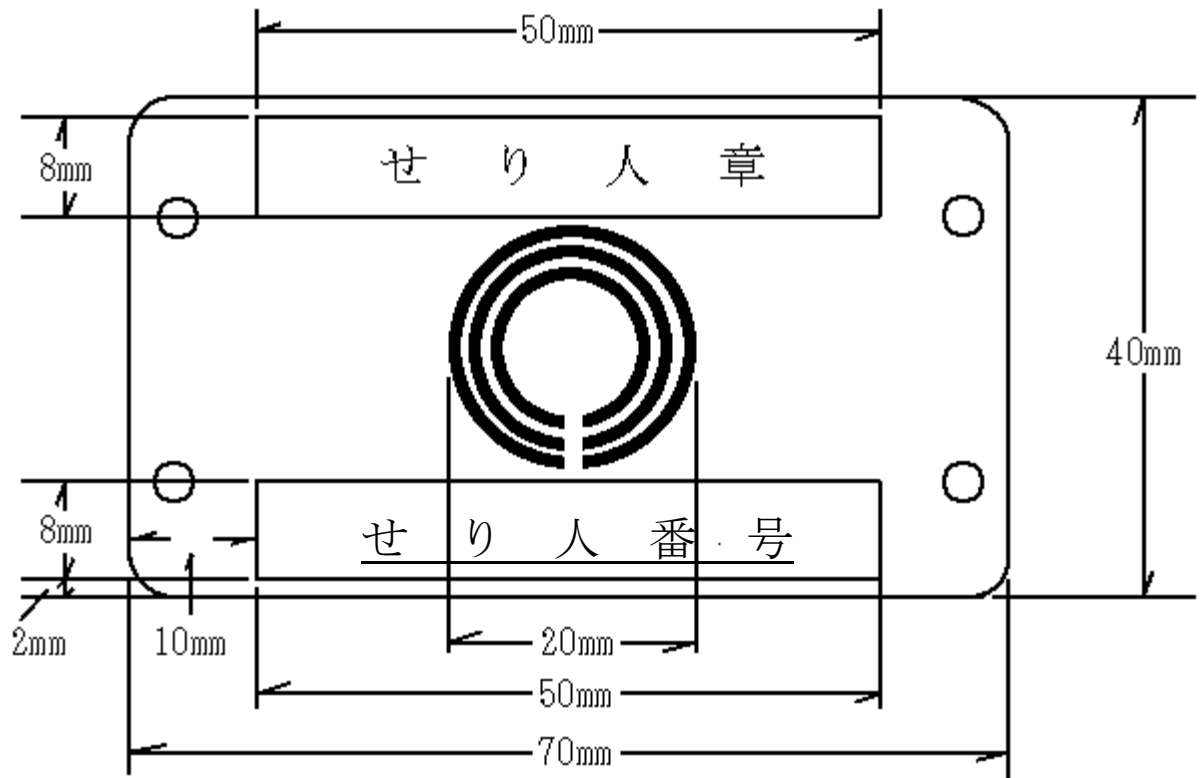
川崎市中央卸売市場業務条例第19条第1項の規定により、せり人の名簿を作成しましたので、次のとおり提出します。

氏 名	卸売の業務に携わった期間	備 考

注 名簿に記載した事項に変更が生じたことによりせり人の名簿を提出する場合においても、全てのせり人を記載してください。

第11号様式

せり人章



第12号様式

卸売の代行承認申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....  
 商 号.....  
 名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第21条の規定により、卸売の代行をさせる者の承認を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

氏名又は名称		
住 所		
取扱品目の部類	.....部	
理 由		
主な取扱物品の産地及び仕入先市場		
取 扱 品 目	産 地	仕入先市場

第13号様式

仲卸業務許可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第23条第1項の規定により、仲卸しの業務の許可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

資本金又は出資の額	
役員 の 氏 名	
仲卸しの業務を行う 取扱品目の部類	.....部
取 扱 品 目	

注 申請者が個人であるときは、資本金又は出資の額及び役員の名の欄は記入しないでください。

第14号様式

仲卸業務許可証

川崎市指令 第.....号

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....様

.....年.....月.....日付けで申請のあった川崎市中央卸売市場北部市場.....部における仲卸しの業務については、川崎市中央卸売市場業務条例第23条第1項の規定により、次の条件を付けて許可します。

.....年.....月.....日

川崎市長.....印

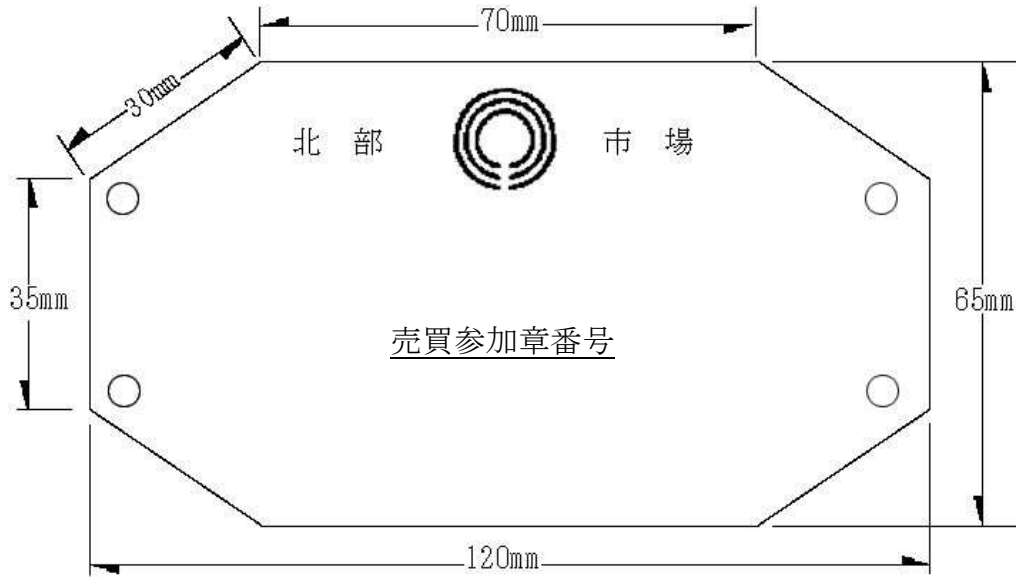
条 件

売買参加章番号は.....とします。



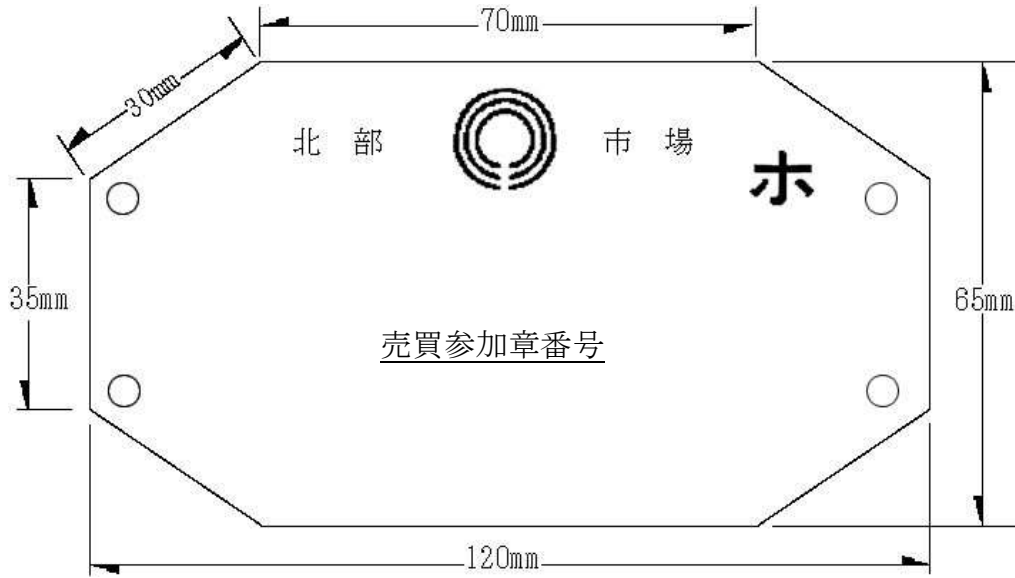
第15号様式

壳買参加章



第16号様式

売買参加補助章



第 17 号様式

仲卸業者（関連事業者）の営業  
等の譲渡し及び譲受け認可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

譲渡人住所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

譲受人住所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第 27 条第 1 項（第 38 条において準用する第 27 条）の規定により、仲卸業者（関連事業者）の営業等の譲渡し及び譲受けの認可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

譲渡する営業等に係る取扱品目の部類	.....部
譲渡し及び譲受けの予定年月日	.....
譲渡し及び譲受けを必要とする理由	
備 考	

第18号様式

仲卸業者（関連事業者）の合併認可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第27条第2項（第38条において準用する第27条）の規定により、仲卸業者（関連事業者）の合併の認可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

合併後存続する法人又は合併により設立される法人の住所、商号及び名称	住 所..... 商 号..... 名 称.....
取 扱 品 目 の 部 類	.....部
合 併 の 方 法 及 び 条 件	
合 併 の 予 定 年 月 日	. . .
合 併 を 必 要 と す る 理 由	
備 考	

第19号様式

仲卸業者（関連事業者）の分割認可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第27条第2項（第38条において準用する第27条）の規定により、仲卸業者（関連事業者）の分割の認可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

分割後業務を承継する 法人の住所、商号及び名称	住 所..... 商 号..... 名 称.....
取 扱 品 目 の 部 類	.....部
分割の方法及び条件	
分割の予定年月日	. .
分割を必要とする理由	
備 考	

第20号様式

仲卸業務（関連事業業務）相続認可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

氏 名.....印

(被相続人との続柄) .....

川崎市中央卸売市場業務条例第28条第1項（第38条において準用する第28条）の規定により、仲卸しの業務（関連事業の業務）の相続の認可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。

被 相 続 人 氏 名	
被 相 続 人 住 所	
引き続き営もうとする取扱品目の部類	.....部
業 務 開 始 の 予 定 年 月 日	・ ・
相 続 開 始 の 年 月 日	・ ・
備 考	

第 2 1 号様式

<p>仲卸業者（関連事業者）名称変更等届出書</p> <p style="text-align: right;">.....年.....月.....日</p> <p>(宛先) 川崎市長</p> <p style="text-align: right;">住 所.....</p> <p style="text-align: right;">商 号.....</p> <p style="text-align: right;">氏名又は名称.....印</p> <p>川崎市中央卸売市場業務条例第 2 9 条第 1 項（第 3 8 条において準用する第 2 9 条）の規定により、関係書類を添えて、次のとおり届け出ます。</p>					
業 務	<input type="checkbox"/> 開始 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 再開 <input type="checkbox"/> 廃止	年月日 .   .   .	理由		
		新	旧		
氏名又は名称					
住 所					
商 号					
資本金又は 出資の額					
法 人 の 場 合	役 員	役職名	氏 名	役職名	氏 名

注 該当する事項のみを記入してください。

第22号様式

仲卸業者（関連事業者）  
死亡（解散）届出書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....  
相続人又は清算人.....印

仲卸業者（関連事業者）が死亡（解散）したので、川崎市中央卸売市場業務条例第29条第2項（第38条において準用する第29条第2項）の規定により、関係書類を添えて、次のとおり届け出ます。

氏名又は名称	
住 所	
理 由	<input type="checkbox"/> 死亡 <input type="checkbox"/> 解散
死亡又は解散の年月日	.....



仲卸業者営業報告書（法人用）

.....年.....月.....日

（宛先）川崎市長

川崎市中央卸売市場北部市場.....部  
 住 所 .....  
 商 号 .....  
 氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第30条の規定により.....年.....月.....日から.....年.....月.....日までの営業報告書を提出します。

第1 業務の状況

1 事業の概要

（記載上の注意）

仲卸しの業務に係る売上高、経営収支の概要その他特記すべき事項を記載してください。

2 総会及び取締役会等の決議事項等

(1) 総会の決議事項

開催年月日	決議事項

（記載上の注意）

総会の定時・臨時の別、決議事項の概要等を記載し、決議事項のうち商業登記を要する事項がある場合において、当該登記をしたときは、その登記年月日を併記してください。

(2) 取締役会等の決議事項等

開催年月日	決議事項等

（記載上の注意）

株式会社にあつては取締役会等、株式会社以外にあつては業務執行者会議、理事会その他業務執行者の会議について出席人員、重要決議事項等を記載してください。

なお、この場合において重要決議事項等とは、会社法（平成17年法律第86号）に規定された法定決議事項、重要運営方針の決定、内部規程の制定改廃、大口の債務の負担（借入金、預り金、債務の保証、債務の引受け等）、大口の債権の設定及び大口の投資等をいいます。

3 内部組織に関する事項

(1) 事業運営組織

（記載上の注意）

組織図（取締役、監査役等の別を付記してください。）で示し、これに各部門を担当する役職員の氏名（部長以上）、担当業務の概要、従業員数等を付記してください。

なお、組織の変更があった場合には、変更の内容、変更した年月日、変更の理由等を付記してください。

## (2) 役員 の略歴及び持ち株数又は出資口数

年 月 日現在

役名及び職名	氏名 (生年月日及び住所)	略歴	持ち株数又は出資口数

## (3) 役員及び従業員の状況

区 分		人 数	平均年齢	平均勤続年数
役 員	常 勤	人	歳	年
	非 常 勤			
	小 計			
従 業 員	営業関係	仲 卸 し の 業 務		
		兼 業 業 務		
	事 務 関 係			
	小 計			
合 計				
臨時従業員年間平均雇用人数				

(記載上の注意)

- 1 従業員との兼務役員は、役員 の項に記載してください。
- 2 臨時従業員年間平均雇用人数の項には、当該事業年度において雇用した延べ日数を当該事業年度の営業日数で除して得た数値の小数点以下を四捨五入して整数で記載してください。

## (4) 株主構成

区 分	役 員	従 業 員	売買参加者及び買出人	その他	合 計
総株主等の議決権の数 (A)					
保有する議決権の数 (B)					
割 合 (B/A)	%	%	%	%	100.0%

## 大口株主の名簿 (上位10位まで)

氏名又は名称	住所又は所在地	保有する議決権の数	保有する議決権の割合
			%
合 計			

(記載上の注意)

- 1 「総株主等」とは、総株主、総社員又は総出資者をいいます。
- 2 「議決権」には、株式会社にあつては、株主総会において決議をすることができる事項の全部につき議決権を行使することができない株式についての議決権を除き、会社法第879条第3項の規定により議決権を有するものとみなされる株式についての議決権を含みます。

4 仲卸しの業務の状況

(1) 仲卸しの業務に係る取扱高及び売上損益

区 分	卸買受分販売		直荷引販売		仲卸しの業務合計	
	金額	卸買受分 販売利益 (損失)金額	金額	直荷引販売 利益(損 失)金額	金額	販売利益 (損失) 金額
当期合計 (A)	円	円	円	円	円	円
前年同期 (B)						
前年同期対比 (A/B)	%	%	%	%	%	%

(記載上の注意)

直荷引販売の欄には、川崎市中央卸売市場業務条例第55条の規定により当該市場の卸売業者以外の者から買い入れて、又は販売の委託を引き受けて販売を行った物品の取扱金額を記載してください。

(2) 主要直荷引品の販売

直荷引品	期首 繰越高 (A)	当期 仕入高 (B)	期末 残高 (C)	売上原価 (D) (A+B-C)	売上高 (E)	直荷引販売 利益(損 失)金額 (E-D)
	円	円	円	円	円	円
合計						

(記載上の注意)

直荷引品の欄には、当期総直荷引販売高に占める割合が100分の5以上の直荷引品について、その品目ごとに記載し、その他の直荷引品については、その他として記載してください。

(3) 販売代金の回収状況

区 分	前期末 残高 (A)	当期末 残高 (B)	合 計 (C)	平均残高 (C×1 /2)	平 均 回 転 数	平均回収 日 数
売 掛 金	円	円	円	円	回	日
受 取 手 形						
合 計						

(記載上の注意)

平均回転数及び平均回収日数は、次の算式により算出してください。

$$\text{平均回転数} = M \times 1 / N$$

Mは、当期の仲卸しの業務に係る売上高

Nは、売掛金、受取手形又は合計の欄の各平均残高

$$\text{平均回収日数} = L \times 1 / Q$$

Lは、当該事業年度の日数

Qは、売掛金、受取手形又は合計の欄の各平均回転数

(4) 販売先別割合

区 分	一 般 小 売 店	大 規 模 小 売 店	地 方 業 者	そ の 他 小 売 店	合 計
川 崎 市 内	%	%	%	%	%
川 崎 市 外					
合 計					100.0

(記載上の注意)

- 1 大規模小売店は、スーパー、生協、百貨店等をいいます。
  - 2 地方業者は、地方の市場、問屋等をいいます。
  - 3 その他小売店は、料理飲食店(料理屋・すし屋・食堂・レストラン)、旅館、ホテル等をいいます。
- 5 兼業業務等の概況
- (1) 兼業業務の概況

業 務 の 内 容	業 務 実 施 の 場 所	売 上 高	兼業業務税引前当期利益(損失)金額
		円	円

(2) 他の法人に対する支配関係の概要

法 人 の 名 称	所 在 地	事 業 の 内 容	事 年 業 度	資 本 金	売 上 高	当 期 純 利 益 ( 損 失 ) 金 額	利 益 当 配
				円	円	円	円 (%)

第2 貸借対照表及び損益計算書の内訳

1 回収遅延売掛金明細表(仲卸しの業務)

相 手 方		当 期 末 残 高		備 考
住 所 又 は 所 在 地	氏 名 又 は 名 称	発 生 年 月 日	金 額	
			円	
合 計				

(記載上の注意)

契約期限より30日以上回収が遅延しており、かつ、その当期末残高が売掛金の当期末残高合計金額の1,000分の1を超えるものを回収遅延売掛金としてください。また、備考の欄には、回収遅延の理由、相手方の業種等を記載してください。

2 在庫商品明細表

業務の種類	商品名	数	量	金額	仕入年月日	備考
仲卸しの業務		キログラム		円		
	小計					
兼業業務						
合	計					

(記載上の注意)

- 商品名の欄には、当期末在庫高が当期末総在庫高に占める割合が10分の1以上の商品について、その商品ごとに記載し、その他の在庫商品については、その他として記載してください。
- 仕入年月日の欄には、商品ごとに最初に仕入れた年月日及び最後に仕入れた年月日を記載してください。

3 短期貸付金及び長期貸付金明細表

業務の種類	科目	貸付先		貸付条件				当期末残高
		氏名又は名称	貸付先との関係	用途	利率	期間	担保	
仲卸しの業務	短貸付金				%			円
	小計							
	長貸付金							
	小計							
	計							
兼業業務	短貸付金							
	小計							
	長貸付金							
	小計							
	計							
合	計							

(記載上の注意)

貸付先との関係の欄には、仲卸しの業務の役員、従業員、販売先、仕入先、親会社及び支配関係を持っている法人等を記載してください。

なお、この場合従業員に対する貸付金については、一括して記載してください。

4 短期借入金及び長期借入金明細表

科目	借入先	種類	借入条件			使 途	当期末 残 高	借入先 と 関 係
			利率	期間	担保			
短期借入金			%				円	
	合計							
長期借入金								
	合計							

(記載上の注意)

種類の欄には、証書借入、手形借入、当座借越等の区分を記載してください。

5 減価償却費明細表

業務の種類	科目	資産の 取得 原 価	当 期 償 却 額	償 却 額 累 計	資産の 期 末 残 高	償 却 方 法	償 却 範 囲 額 に 対 す る 額		備 考
							過 当 分	不 足 累 計	
仲卸しの 業務		円	円	円	円		円	円	
	小計								
兼業 業務									
	小計								
合 計									

(記載上の注意)

- 1 兼業業務の項は、各業務ごとに区分して記載してください。
- 2 売上原価に含めた減価償却費についても、この表に記載し、その旨及び金額を備考の欄に記載してください。

第24号様式

仲卸業者営業報告書（個人用）

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

川崎市中央卸売市場北部市場.....部

住 所.....  
 商 号.....  
 氏 名.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第30条の規定により.....年.....月.....日から.....年.....月.....日までの営業報告書を提出します。

第1 業務の状況

1 事業の概要

(記載上の注意)

仲卸しの業務に係る売上高、経営収支の概要その他特記すべき事項を記載してください。

2 従業員の状況

区 分	人 数	平均年齢	平均勤続年数
仲 卸 し の 業 務	人	歳	年
兼 業 業 務			
合 計			
臨時従業員年間平均雇用人数			

(記載上の注意)

- 1 所得税法（昭和40年法律第33号）上の青色事業専従者又は白色事業専従者については、当該各欄（ ）内外書として記載してください。
- 2 臨時従業員年間平均雇用人数の項には、当該事業年度において雇用した延べ日数を当該事業年度の営業日数で除して得た数値の小数点以下を四捨五入して整数で記載してください。
- 3 仲卸しの業務の状況

(1) 仲卸しの業務に係る取扱高及び売上損益

区 分	卸買受分販売		直荷引販売		仲卸しの業務合計	
	金額	卸 買 受 分 販 売 利 益 ( 損 失 ) 金 額	金額	直 荷 引 販 売 利 益 ( 損 失 ) 金 額	金額	販 売 利 益 ( 損 失 ) 金 額
当 期 合 計 (A)	円	円	円	円	円	円
前 年 同 期 (B)						
前 年 同 期 対 比 (A/B)	%	%	%	%	%	%

(記載上の注意)

直荷引販売の欄には、川崎市中央卸売市場業務条例第55条の規定により当該市場の卸売業者以外の者から買い入れて、又は販売の委託を引き受けて販売を行った物品の取扱金額を記載してください。

(2) 主要直荷引品の販売

直荷引品	期首繰越高 (A)	当期仕入高 (B)	期末残高 (C)	売上原価 (D) (A + B - C)	売上高 (E)	直荷引販売利益(損失)金額 (E - D)
	円	円	円	円	円	円
合計						

(記載上の注意)

直荷引品の欄には、当期総直荷引販売高に占める割合が100分の5以上の直荷引品について、その品目ごとに記載し、その他の直荷引品については、その他として記載してください。

(3) 販売代金の回収状況

区分	前期期末残高 (A)	当期期末残高 (B)	合計 (C)	平均残高 (C × 1 / 2)	平均回転数	平均回収日数
売掛金	円	円	円	円	回	日
受取手形						
合計						

(記載上の注意)

平均回転数及び平均回収日数は、次の算式により算出してください。

$$\text{平均回転数} = M \times 1 / N$$

Mは、当期の仲卸しの業務に係る売上高

Nは、売掛金、受取手形又は合計の欄の各平均残高

$$\text{平均回収日数} = L \times 1 / Q$$

Lは、当該事業年度の日数

Qは、売掛金、受取手形又は合計の欄の各平均回転数

(4) 販売先別割合

区分	一般小売店	大規模小売店	地業方	その他小売店	合計
川崎市内	%	%	%	%	%
川崎市外					
合計					100.0



(記載上の注意)

- 1 大規模小売店は、スーパー、生協、百貨店等をいいます。
- 2 地方業者は、地方の市場、問屋等をいいます。
- 3 その他小売店は、料理飲食店（料理屋・すし屋・食堂・レストラン）、旅館、ホテル等をいいます。
- 4 兼業業務等の概況
  - (1) 兼業業務の概況

業 務 の 内 容	業務実施の場所	売 上 高	兼業業務税引前当期純利益（損失）金額
		円	円

(2) 他の法人に対する支配関係の概要

法人の名称	所在地	事業の内容	事 年 業 度	資 本 金	売 上 高	当期純利益（損失）金額	利 益 当 配
				円	円	円	円 (%)

## 第2 貸借対照表及び損益計算書の内訳

### 1 回収遅延売掛金明細表

相手方		当期末残高		備考
住所又は所在地	氏名又は名称	発 生 年 月 日	金 額	
			円	
合 計				

(記載上の注意)

契約期限より30日以上回収が遅延しており、かつ、その当期末残高が売掛金の当期末残高合計金額の1,000分の1を超えるものを回収遅延売掛金としてください。また、備考の欄には、回収遅延の理由、相手方の業種等を記載してください。

### 2 減価償却費明細表

科 目	資 産 の 取 得 原 価	当 期 償 却 額	償 却 額 累 計	資 産 の 残 末 高	償 却 方 法	償 却 範 囲 額 に 対 する 過 不 足 額		備 考
						当 期 分	累 計	
	円	円	円	円		円	円	
合 計								

(記載上の注意)

売上原価に含めた減価償却費についても、この表に記載し、その旨及び金額を備考の欄に記載してください。

第25号様式

<p>売買参加者届出書</p> <p style="text-align: right;">.....年.....月.....日</p> <p>(宛先) 川崎市長</p> <p style="text-align: right;">住 所.....</p> <p style="text-align: right;">商 号.....</p> <p style="text-align: right;">氏名又は名称.....印</p> <p>川崎市中央卸売市場業務条例第31条第1項の規定により、関係書類を添えて、次のとおり届け出ます。</p>	
店 舗 等 の 住 所	
売買参加を行う取扱品目の 部 類	.....部
常時売買に参加する者の 氏 名	

注 卸売業者の推薦書を添付してください。

第26号様式

<p>売買参加者記載事項変更等届出書</p> <p style="text-align: right;">.....年.....月.....日</p> <p>(宛先) 川崎市長</p> <p style="text-align: right;">住 所..... 商 号..... 氏名又は名称.....印</p> <p>川崎市中央卸売市場業務条例第31条第2項の規定により、関係書類を添えて、次のとおり届け出ます。</p>		
変更又は廃止年月日	. . . . .	
	新	旧
住 所		
商 号		
氏 名 又 は 名 称		
店 舗 等 の 住 所		
売買参加を行う取扱品目の部類	.....部	.....部
常時売買に参加する者の氏名		
売買参加の廃止	理由	
備 考		

注(1) 該当する事項のみを記入してください。

(2) 卸売業者から卸売を受けることを廃止したときは、売買参加章及び売買参加補助章を遅滞なく返還してください。

第27号様式

<p>関連事業業務許可申請書</p> <p style="text-align: right;">.....年.....月.....日</p> <p>(宛先) 川崎市長</p> <p style="text-align: right;">住 所.....</p> <p style="text-align: right;">商 号.....</p> <p style="text-align: right;">氏名又は名称.....印</p> <p>川崎市中央卸売市場業務条例第32条第1項の規定により、第.....種関連事業業務の許可を受けたいので、関係書類を添えて、次のとおり申請します。</p>	
資本金又は出資の額	
役員 の 氏 名	
関連事業の種類及びその内容	<p>第1種関連事業</p> <p><input type="checkbox"/> 条例第3条第1項各号の取扱品目以外の生鮮食料品等の卸売の業務</p> <p><input type="checkbox"/> 保管の業務</p> <p><input type="checkbox"/> 貯蔵の業務</p> <p><input type="checkbox"/> 運搬の業務</p> <p><input type="checkbox"/> 包装資材販売業</p> <p><input type="checkbox"/> 調理道具販売業</p> <p><input type="checkbox"/> 花き資材販売業</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( )</p>
	<p>第2種関連事業</p> <p><input type="checkbox"/> 飲食店営業</p> <p><input type="checkbox"/> 理容業</p> <p><input type="checkbox"/> 銀行業</p> <p><input type="checkbox"/> 容器回収業</p> <p><input type="checkbox"/> たばこ小売業</p> <p><input type="checkbox"/> 衣料品販売業</p> <p><input type="checkbox"/> 履物販売業</p> <p><input type="checkbox"/> 医薬品販売業</p> <p><input type="checkbox"/> 化粧品販売業</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ( )</p>

注 申請者が個人であるときは、資本金又は出資の額及び役員の名の欄は記入しないでください。

第 2 8 号様式

関連事業業務許可証

川崎市指令 第.....号

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....様

.....年.....月.....日付けで申請のあった川崎市中央卸売市場北部市場における第  
.....種関連事業の業務については、川崎市中央卸売市場業務条例第 3 2 条第 1 項の規定に  
より、次の条件を付けて許可します。

.....年.....月.....日

川崎市長.....印

条 件

第29号様式

関連事業者販売金額等月例報告書（.....月分）

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....

川崎市中央卸売市場業務条例第38条において準用する第51条第3項の規定により、  
次のとおり報告します。

品 名	数 量	金 額 (円)	備 考
合 計			

第30号様式

<p>入 札 票</p> <p>.....年.....月.....日</p> <p>卸売業者.....様</p> <p>売買参加章番号.....</p> <p>川崎市中央卸売市場業務条例施行規則第51条第1項の規定により、次のとおり入札します。</p>	
入 札 金 額	.....円
品 名 及 び 荷 印	
数 量	
備 考	

受託契約約款（変更）届出書

.....年.....月.....日

（宛先）川崎市長

住 所.....  
商 号.....  
名 称..... 印

川崎市中央卸売市場業務条例第 4 4 条第 1 項の規定により、受託契約約款を定めた（変更した）ので、別紙のとおり届け出ます。



第32号様式

卸売予定数量等報告書（.....月.....日分）

.....年.....月.....日

（宛先）川崎市長

住 所.....  
 商 号.....  
 名 称.....

川崎市中央卸売市場業務条例第51条第1項の規定により、次のとおり報告します。

せり売の方法

品 名	卸売予定数量	主要な産地
小 計		

入札の方法

品 名	卸売予定数量	主要な産地
小 計		

相対取引の方法

品 名	卸売予定数量	主要な産地
小 計		
総 計		

第33号様式

取扱高明細日報（.....月.....日分）

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....  
商 号.....  
名 称.....

川崎市中央卸売市場業務条例第51条第2項の規定により、次のとおり報告します。

せり売の方法

品 目	主要な産地	数 量	卸売価格 (円)			金 額 (円)
			高値	中値	安値	
合 計						

入札の方法

品 目	主要な産地	数 量	卸売価格 (円)			金 額 (円)
			高値	中値	安値	
合 計						

相対取引の方法

品 目	主要な産地	数 量	卸売価格 (円)			金 額 (円)
			高値	中値	安値	
合 計						

総計

品 目	数 量	金 額 (円)
合 計		

内訳

市場別コード	会社別コード	年別コード	月別コード	日別コード	取引の方法	
品名コード	品名	産地コード	産 地	数 量	平均単価	金額 (円)



第35号様式

市況等に関する月例報告書（.....月分）

.....年.....月.....日

（宛先）川崎市長

住 所.....  
商 号.....  
名 称.....

川崎市中央卸売市場業務条例第51条第3項の規定により、卸売をした物品の市況、数量及び卸売金額を次のとおり報告します。

1 市況の概要

種 類	市 況 の 概 況

2 主要品目の市況の概要

主 要 品 目	市 況 の 概 況

3 卸売実績

（1）卸売先別の数量及び卸売金額

	仲卸業者	売買参加者	自己買受	合 計
数量（トン）				
卸売金額（千円）				

（2）売買取引方法別の数量及び卸売金額

	せり売	入札	相対取引		合 計
			商物一致取引	商物分離取引	
数量（トン）					
卸売金額（千円）					

（3）受託品及び買付品別の数量及び卸売金額

種 類	品 名	数 量（トン）			卸売金額（千円）			備 考
		受託品	買付品	合 計	受託品	買付品	合 計	
	小 計							
	小 計							
	合 計							

第36号様式

仲卸業者販売金額等月例報告書（.....月分）

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....

川崎市中央卸売市場業務条例第51条第4項において準用する同条第3項の規定により、次のとおり報告します。

種 類	卸 売 業 者 か ら の 買 受 物 品 等 販 売 高		卸 売 業 者 以 外 か ら の 買 受 物 品 等 販 売 高		合 計	
	数 量	金 額 (円)	数 量	金 額 (円)	数 量	金 額 (円)
合 計						
前 年 同 期						
前 年 同 期 比	%	%	%	%	%	%

第 3 7 号様式

卸売業者以外の者からの買入物品等販売届出書（.....月分）

.....年.....月.....日

（宛先）川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....

当市場の卸売業者以外の者から買い入れて、又は販売の委託を引き受けて販売したので、川崎市中央卸売市場業務条例第 5 5 条の規定により、次のとおり届け出ます。

区分	品 名	数 量	仕入金額（円）	販売金額（円）	備 考
買入 物品					
		小 計			
受託 物品					
		小 計			
合 計					

第38号様式

買受代金の支払猶予特約届出（変更届出）書

.....年.....月.....日

（宛先）川崎市長

住 所.....  
 商 号.....  
 名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第58条第3項の規定により、支払猶予の特約をしました（変更しました）ので、次のとおり届け出ます。

特約の相手方の氏名又は名称及び住所	
特約の内容	
支払方法	
特約期間	.....年.....月.....日から.....年.....月.....日
備 考	

第 3 9 号様式

販売後の受託物品確認証明申請書兼証明書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....  
商 号.....  
名 称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例施行規則第 7 2 条第 2 項の規定により、次のとおり証明書の交付を申請します。

委 託 者 名		品 名	
荷 姿		入 荷 数 量	
等 級		数 量	
単 価		販 売 金 額	
変 更 後 単 価		変 更 後 金 額	
事 故 内 容			
出 荷 日	.....年.....月.....日		
到 着 日 時	.....月.....日 午 前 後 .....時.....分		
販 売 日 時	.....月.....日 午 前 後 .....時.....分		
検 査 日 時	.....月.....日 午 前 後 .....時.....分		

証明番号 第.....号

川崎市中央卸売市場業務条例第 5 9 条第 1 項ただし書の規定による確認の結果、上記のとおり相違ないことを証明します。

.....年.....月.....日

川崎市長.....印



第40号様式

市場施設使用指定書

川崎市指令 第.....号

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....

川崎市中央卸売市場業務条例第61条第1項の規定により、次のとおり使用施設を指定します。

.....年.....月.....日

川崎市長.....印

位置（指定場所）	
面 積	
使 用 期 間	
施 設 の 種 類	
使 用 料	
備 考	

第 4 1 号様式

市場施設使用許可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第 6 1 条第 2 項の規定により、市場施設の使用許可を受けたいので、次のとおり申請します。

施 設 の 種 類	
面 積	.....平方メートル
使 用 目 的	
使 用 期 間	.....年.....月.....日から .....年.....月.....日まで
備 考	

第42号様式

市場施設用途変更承認申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第62条第2項ただし書の規定により、市場施設の用途変更をするため承認を受けたいので、次のとおり申請します。

施 設 の 種 類	
変 更 後 の 用 途	
用途変更する面積	.....平方メートル
使 用 期 間	.....年.....月.....日から .....年.....月.....日まで
変 更 理 由	
備 考	

第43号様式

市場施設原状変更等許可申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第63条第1項ただし書の規定により、市場施設の原状変更等をするため許可を受けたいので、次のとおり申請します。

施 設 の 種 類	
施 工 場 所	
目 的	
施 工 内 容	
添 付 書 類	<input type="checkbox"/> 設計図面 <input type="checkbox"/> 仕様書 <input type="checkbox"/> 費用見積書 <input type="checkbox"/> その他
備 考	

第44号様式

使用料減免申請書

.....年.....月.....日

(宛先) 川崎市長

住 所.....

商 号.....

氏名又は名称.....印

川崎市中央卸売市場業務条例第68条の規定により、使用料の減免を受けたいので、次のとおり申請します。

使用料の種類	
納付すべき使用料	
減免の期間	.....年.....月.....日から.....年.....月.....日まで
減免の金額	
減免の理由	
備考	

(表)

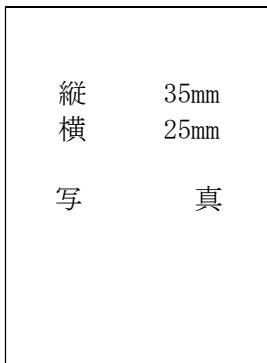
検査職員の身分証明書

第.....号

職及び氏名.....

.....年.....月.....日生

上記の者は、川崎市中央卸売市場業務条例第69条第1項及び第2項の規定による立入検査に従事する職員であることを証明します。



.....年.....月.....日

川崎市長.....印

(裏)

川崎市中央卸売市場業務条例（抜粋）

第69条 市長は、市場の業務の適正かつ健全な運営を確保するため必要があると認めるときは、卸売業者、仲卸業者又は関連事業者に対し、その業務若しくは財産に関し報告若しくは資料の提出を求め、又はその職員に、卸売業者、仲卸業者又は関連事業者の事務所その他の業務を行う場所に立ち入り、その業務若しくは財産の状況若しくは帳簿、書類その他の物件を検査させることができる。

2 市長は、市場施設の適正な使用を確保するため必要があると認めるときは、使用者に対し、指定又は許可を受けた市場施設の使用に関し報告若しくは資料の提出を求め、又はその職員に使用者の市場施設に立ち入り、その使用状況を検査させることができる。